

CN

CampusNOW

100年続く、自分を作る

No.
109
2023.3.10

発行／鶴見大学
鶴見大学短期大学部

編集／総務課

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3

<https://www.tsurumi-u.ac.jp>

学校法人 鶴見学園

鶴見大学

大学院 法学研究科(博士課程) 法学専攻
文学研究科(博士前期・後期課程)
日本文学専攻・英米文学専攻・
文化財学専攻・ドキュメンテーション専攻
法学部 法学科
文学部 日本文学科・英語英米文学科・
文化財学科・ドキュメンテーション学科

鶴見大学短期大学部

保育科
歯科衛生科
専攻科 保育専攻・福祉専攻

鶴見大学附属中学校・高等学校

鶴見大学短期大学部附属三松幼稚園

CONTENTS

特集

鶴大生の キャンパスSTYLEコーディネート

就職 FRONTLINE 目標を見失わず、私の道を進み続ける。

第18回神奈川産学チャレンジプログラムで優秀賞を受賞！

クラブ活動 PickUP! 秋季リーグ戦優勝に貢献の活躍 文学部硬式野球部

「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト1年間の活動の振り返り

TSURUDAI TOPICS 吉田七海さん(文化財学科4年)ピティナ・ピアノコンペティションで
ベスト10賞を受賞

當間桃子さん(保育科2年)、国体馬術で8位入賞

歯学部4年 **小林 樹さん**
出身校：三条高等学校(新潟県)



春っぽい
緑色のカバンを
組み合わせて
みました

①トレーナーをタックインして脚を長く見せる点と春っぽい緑色のカバンです。②勉強に集中して観れずにいた映画を一気見しています。③薬理学の授業が好きです。1年生のころは週一の体育が1番好きでした笑。④いろんな世代の学生がいるので、話してみると自分の知らないことも多く聞けて楽しいです。⑤小さい頃から父の仕事を見て自分も歯科医師になりたいと思うようになりました。患者さん一人一人の生活を少しでも豊かにできるような、そんな人の役に立てる歯科医師になりたいです。

特集

鶴大生の キャンパス STYLE コーディネート

文学部日本文学科2年 **田中 凜さん** 出身校：鶴見高等学校(神奈川県)

①襟に控えめに輝く天使の羽がお気に入りです。②FINAL FANTASY XIV、クトゥルフ神話TRPGなどのゲームです。③国文学講読(古典)、歌舞伎や浄瑠璃の講義がとて興味深いです。④緑豊かなキャンパスで授業やサークル活動等、のびのびと学べるところ!! ⑤将来の夢はまだないので、授業やサークル活動を通して将来の夢を見つけようと思います。



写真では
見えにくいけど
襟に
天使の羽根が
ついてます



文学部英語英米文学科2年 **棚原 璃奈さん**
出身校：横浜緑園高等学校(神奈川県)

①黒と白で統一しているところ。トレーナーやパーカーを着る時は落ち着いた色が多いです。②韓国ドラマと、乗りたいバイクを探すことです。よく見る韓国ドラマは「青い海の伝説」です。バイクはアメリカンバイクが好きです。③アメリカのファッションの歴史を学ぶ「アメリカ文化研究A」が好きです。④一つのキャンパスで色々な学科の学生と関わりが持てて、友達がたくさんできることです。⑤語学力とコミュニケーション能力を学び、空港のグラウンドスタッフになることです。

「愛の不時着」が
きっかけで
韓国ドラマに
ハマりました



リラックスできる
ゆったりした
スタイルにしました

文学部ドキュメンテーション学科2年 **帯川 和真さん** 出身校：横浜商科大学高等学校(神奈川県)

①個性的なトップスがお気に入りポイントです。②部活(野球部)です。春季リーグ戦に向けて練習の日々です。③情報機器教育論。コンピュータを利用するための基礎知識・技能を学べます。④キャンパスが駅から徒歩5分でとても通学がしやすい大学です。⑤高校野球の指導者など、野球に関わる仕事をするのが夢です。

文学部文化財学科2年 **眞木 芽唯さん**
出身校：綾瀬高等学校(神奈川県)

①一番のお気に入りにはブーツです。一目惚れして衝動買いしました(笑)。②オタ活です！友だちと一緒にイベントやライブに行ったりしています。③実習授業です。古文書や土器の修復、発掘調査など、実際の現場で使われる手法や技術を学ぶことが出来てとても楽しいです。④人と人の距離が近い、過ごしやすい温かな大学だと思います。先輩や先生と話せる機会が多いので、授業についての質問もしやすいです。⑤高校の先生になることです。鶴見大学は取得できる資格が豊富なので、教員資格と並行して学芸員の資格も取得しようと考えています。



少しヒロな
デザインと
ヒールの高さに
一目惚れ
しました！

キャンパスライフを彩るコーディネートは、自分らしさだけでなく、それぞれのライフスタイルも見えてきます。

それぞれのこだわりポイントを鶴大生に聞きました。

質問の内容

- ①ファッションのお気に入りポイント
②今熱中している物事は？ ③好きな授業
④鶴見大学ってどんなところ？ ⑤将来の夢



残り短い
学生生活を
楽しみます

短大部歯科衛生科2年 **沖 徳子さん** 出身校：広島皆実高等学校(広島県)

①ページュのチュールスカートです。女の子ぽくて好きです。②友達と遊ぶことです。学生期間が残りが短くなってきたので、悔いなく卒業出来るように友達と色々な所に行きたいです。③来年度履修予定の体育が楽しみです。④授業や実習は大変ですが、みんなが仲良いので助け合って頑張ることが出来る場所です。学食がおいしいです。⑤患者さんに歯科医院に通いたいと思ってもらえる、信頼される歯科衛生士になりたいです。

短期大学部保育科2年 **土屋 萌香さん**
出身校：下田高等学校(静岡県)

①妹にももらったカーディガンがお気に入りです。髪色がやや派手なので服装はシンプルにまとめています。②昔からお菓子を作ることが好きで、今も熱中しています。今ではシュークリームやショートケーキも焼けます！③保育内容研究eです。何を作るかは指定されますが、基本的に自由で、自分の好きなように製作できるので好きです。④階段がきついところですが笑。体育のあと次の授業に遅れないように急いで外階段を上って5号館まで行ってきました。⑤中学生の時からずっと変わらず、保育士です。その夢がやっと4月から叶います。



4月から
1人暮らしと
仕事の両立を
頑張ります！



大人っぽい
服が好き

短期大学部専攻科保育専攻 **和田 拓人さん** 出身校：二宮高等学校(神奈川県)

①大人っぽい服が好きなのでコートやジャケットを着ることが多いです。②ドライブで色々な場所に行っておいしいご飯を食べることです。③保育現場における身体活動や運動遊びについて学ぶ保育内容(健康)特論が好きです。④学生と教員や職員の距離感が近く、楽しく過ごすことができることや、他の大学にない学部があり、色々な人がいるところです。⑤保育者として子どもにも保護者にも頼られ、憧れられるような保育者になることです。

目標を見失わず、 私の道を進み続ける。

あきらめず、ブレずに初志貫徹を

文学部英語英米文学科4年 **三浦 将**さん

出身校：三浦学苑高等学校(神奈川県)
内定先：ホテルニューグランド

私の憧れの職業は、ホテルマン

ホテルを舞台にしたドラマの影響を受け、中学時代からホテルマンに憧れていました。最初は誰にも相談せず、ひとりで就職活動をしていましたが、思うようにいかず、初めてキャリア支援課へ。そこで気持ちを切り替え、横浜のホテルニューグランドを第一志望として改めて活動を始めました。

もともと人と話をすることは好きだったのですが、ホテルマンを目指すにあたり、自分の話をするだけでなく、相手の話もきちんと聞くことを心掛けました。キャリア支援課の方からは、丁寧に話せるようになるともっと良くなるとアドバイスをいただいたの

で、言葉遣いにも気を付けるようになりました。

目標を持ち続けることの大切さ

就職試験は一次選考がSPIの筆記試験で二次試験が面接、三次試験が最終の役員面接でした。特に最終面接はとても緊張しましたが、私は緊張すると逆に力が出せるタイプなんです(笑)。面接では元気があって声も大きく聞きやすいついていただけて、素直に嬉しかったですね。お客様に笑顔になっていただけるような接客をして、幸せな空間をお届けできるホテルマンになりたいです。

就職活動中はうまくいかないことも



ありましたが、私はホテルマンになりたいという目標を持ち続けてよかったと思っています。後輩のみなさんにも、自分の就職活動の軸を大切に、目標を見失わないでほしいですね。それから私はコロナ禍であり友人と思い出を作ることができなかったのも、みなさんには友人と協力し合い、一緒に過ごす時間を大切にしてほしいなと思っています。

たどりついた、人の助けになる仕事

短期大学部歯科衛生科3年 **原茂 菜摘**さん

出身校：戸塚高等学校(神奈川県)
内定先：海老名総合病院

総合病院を目指した理由とは

明確に総合病院への就職を目標に定めたのは、2年後期の総合病院での実習がきっかけです。実習を通じて、歯科衛生士でも病気で苦しんでいる人の苦痛を取り除く、手助けができることを学び、私もそのような仕事がしたいと思いました。歯科衛生士は9割の人が地域の歯科に就職しますが、私がやりたいことは、口腔の知識だけでなく、全身疾患の知識も蓄えて、患者さんの治療に貢献することでした。

もともと歯科衛生科に進んだきっかけは、自分が矯正歯科に通っていた経験からです。また、小学生の頃に『神様のカルテ』という小説を読んで、病

院で働きたい、人の助けになる仕事がしたいと思いました。そして、歯科衛生士として働く自分の姿を総合病院の中に見出しました。

自分の芯をしっかり見極める

夏休みに初めてキャリア支援課に足を運んで以来、本当にお世話になりました。履歴書の作成では何回も添削していただきました。最初の面接練習では自分の気持ちをハッキリ言葉にすることができず悩みましたが、相談に乗っていただけたことで、最終的には、自分の信念のような「芯」にたどりつきました。このようなことを経た結果、想定外の質問や、予定外の課題も



クリアすることができました。

歯科衛生科では、秋から冬にかけて就職活動を始める人が多いのですが、総合病院で働きたいという人には、夏休みなど早期からキャリア支援課に行き、活動を始めることをお勧めします。悩んだり迷ったりした時にも自分で抱え込まず、相談してみると、自分の答えが見つかると思います。

「目標を見失わない」、「自分の軸や芯を持つ」、「一人で悩みを抱えない」…
言葉にすることはできても、実行することは、なかなか難しいものです。
就職活動に際し、先輩たちを最後まで支えた「言葉」に耳を傾けてみませんか。

内 定 者
interview

なりたい保育士の姿に近づくために

短期大学部保育科2年 ふじわら ちちえ 藤原 萌々恵さん

出身校：東高等学校(神奈川県)
内定先：川崎市職員(保育士)

万全の対策と自信をつけること

保育科での2年間はアツという間でしたが、同じ目標に向かう友人たちと過ごした時間はとても充実していました。幼い頃は泣き虫で、幼稚園にも行きたがらない子どもだったのですが、当時の担任の先生が優しくしてくださったことで、保育者になりたいと思うようになりました。

私の母が公務員保育士として働いている影響を受けて、公務員志望になりました。川崎市と併願した大田区の試験には作文もあったので、キャリア支援課では面接練習に加え、作文対策もしていただきました。キャリア支援課の方に、私の長所を気づかせていただけたことが自信につながり、どちらも

合格することができました。自分の育った地域で社会貢献できたらと、学童保育のアルバイトをして子どもたちに接する中で、勤め先はなじみ深い場所所と思い、川崎市の保育園に決めました。

子どもが安心できる存在になる

実習先は、毎週土曜日にアルバイトをしていた保育園でした。実習は平日だったので、継続的に関わってきた子どもたちの、土曜日とは違う姿が見られたことが印象的でした。見守ってくれる先生がいることで、子ども同士が年齢差を超えた関わり合いができると思います。私はそこにいてだけで、子どもたちが安心できるような保育士に



なりたいです。実習では担任同士で声を掛け合う連携の大切さも学びましたので、これからは先生方とのコミュニケーションも積極的に図っていきます。

公務員を志望するみなさんへ

公務員試験は期間が長いので、先に就職が決まっていく人を見て不安になると思います。公務員を志望するみなさんには、気持ちを強く持って、長い試験期間を乗り切ってほしいです。

第18回 神奈川産学 チャレンジプログラムで 優秀賞を受賞！

2022年12月12日(月)に第18回神奈川産学チャレンジプログラムの表彰式がパシフィコ横浜で行われました。

第18回は19大学182チームが参加しました。本学からは1チームが参加し、見事、優秀賞を受賞しました。

◆優秀賞

チーム 盛チーム(文学部ドキュメンテーション学科：
もり こうた 盛 倅多さん、おさじま さえ 茂島 彩恵さん、おおぜき かいせい 大関 海晴さん、
みまじ かずき 見真地 一希さん)

指導教員 角田 裕之教授(文学部ドキュメンテーション学科)

テーマ アフターコロナにおいて、お客さまにとって役に立つサービスとは？

企業 明治安田生命保険相互会社



左から、見真地さん、茂島さん、盛さん、大関さん

神奈川産学チャレンジプログラムとは

一般社団法人神奈川経済同友会に所属する企業・団体と神奈川県内の大学が中心となっていく、産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究プログラムです。参加企業各々が直面する経営課題を研究テーマとして設定し、それに対して学生チームは数か月をかけて研究テーマに取り組み、研究成果を大学・同友会を通じて企業に提出します。提出された研究成果に対して課題を設定した企業が審査を行い、優秀なレポートについては企業、大学、学生の関係者による表彰式において表彰されます。

秋季リーグ戦優勝に貢献の活躍

文学部硬式野球部



昨年10月に終了した神奈川大学野球二部秋季リーグ戦で鶴見大学文学部硬式野球部は優勝し、**栗野弘太郎さん**（文学部英語英米文学科4年=写真右）は最優秀選手賞、最優秀投手賞をダブル受賞。また、**加賀谷雄登さん**（文学部英語英米文学科4年=同左）は首位打者を受賞。チームの優勝に貢献しました。

理由で鶴見大学を選びました。

加賀谷さんは小学校1年からリトルリーグで硬式ボールに触れ、中学時代のシニアリーグを経て、静岡県の名門飛龍高校に進学。春



49回2/3を投げて防御率0.72の栗野さん。完投した試合もありますが、流れを作って後輩に託した試合もありました。

「秋季リーグ戦が始まる前、夏の練習試合あたりから調子が良く、リーグ戦に入っても自信はありました」と振り返る栗野さん。調子が出なかった春季リーグ戦よりもストレートの質が上がリ、自分の得意球のカットボールもストライクが取れるようになったことが、負け知らずの7勝という結果につながりました。

一方、首位打者に輝いた加賀谷さんは.448の高打率にも関わらず三塁打など長打力も見せました。「春はレギュラーとして試合に出られず悔しかったこともあって、自主練を重ねたのが結果につながりました」

父の影響で物心ついた時にはグローブをはめてキャッチボールしていたという栗野さんは、神奈川の県立高校、川崎北高校出身。高校時代は桐蔭学園にも投げ勝った経験があります。大学野球は横浜スタジアムで試合がしたいという

の県大会ではその年のセンバツで甲子園で戦った静岡高校にも勝ち、ベスト8に進みました。そして、高校の先輩に引っ張られて、鶴見大学に進学しました。

ともに4年生。大学で野球生活を4年間過ごして感じたことは、高校野球と大学野球は大きく違うこと。「高校野球は監督に指示された通りに朝から夜まできつい練習があったけれど、大学では短時間に密度の濃い練習をして、あとは自分で考えて必要な自主練をする。自分で考えて取り組むことが大切であると気付きました」と栗野さん。「一言でいえば、自律です。私生活や練習内容を自分でコントロールできれば、どんどん上手くなります」と加賀谷さん。今シーズンの好調を表しています。

一度は一般企業に就職しようと就活も始めた二人。それでも昨シーズンの結果に可能性が見

加賀谷さんは29打数13安打、打点9、打率.448。頼りになるクリーンアップ



えてきました。卒業後、栗野さんは独立リーグに、加賀谷さんは社会人野球に進んでNPBを目指します。

「本当は自分たちの手で一部復帰を成し遂げたかったのですが、後輩たちには横浜スタジアムで試合をしてほしいです」二人は一部昇格への思いを後輩に託しました。



「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト 1年間の活動の振り返り

「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトの一端である官民学連携による学生ライター企画では、本学学生が鶴見区の飲食店を取材し



沖縄チャンプルーカーニバル

た記事が「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト公式ホームページにて掲載されました。また、本学学生ライターがNHK連続テレビ小説「ちむどんどん」出演者の黒島結菜さん・宮沢氷魚さん・前田公輝さんへの取材や、同じく出演者の片岡鶴太郎さんと鶴見区公式プロモーションムービーで共演しました。さらには「沖縄チャンプルーカーニバル」や「鶴見ウチナー祭」といったイベントにも協力し、鶴見を盛り上げる活動をしました。

鶴見大学の協力としては、大学食堂で期間限定沖縄フェアメニュー実施と、大学食堂テ



鶴見区公式プロモーションムービー

レビモニターでNHK連続テレビ小説「ちむどんどん」及び鶴見区公式ブランディングムービー公式の放映を実施しました。

また、鶴見大学と「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトとのコラボ横断幕を作成し、鶴見大学歯学部附属病院屋上に掲示しました。また、プロジェクトのぼり旗を作成し、大学会館、記念館、總持寺山門、附属中高で掲示しました。

よしだ ななみ

吉田七海さん(文化財学科4年)

ピティナ・ピアノコンペティションでベスト10賞を受賞

昨年の夏に行われた第46回ピティナ・ピアノコンペティションで本学文学部文化財学科4年の吉田七海さん(県立横浜清陵高校出身=写真左)と妹の吉田楓音さん(県立横浜平沼高校2年=同右)のペアは地区予選、地区本戦を勝ち抜き全国大会に出場、連弾中級B部門でベスト10賞を受賞しました。



2022年の発表会で演奏する吉田七海さんと楓音さん

音楽一家に育った吉田さんは2歳からバイオリンを習い、その上達のためにピアノを始め、小学6年生から本格的にピアノに取り組みました。ところが高校時代、音楽との向き合い方に行き詰まり、一時はピアノから離れましたが、大学卒業を迎えるにあたり、もう一度、ピアノに向かいました。「久しぶりに弾いてみると予想外に楽しくて、母の勧めもあり、やらないで後悔するよりは挑戦してみようという気持ちになって、エントリーしました」

ピアノ教育の普及と向上を目的としたピティナ・ピアノコンペティションで、予選、本選と進み、全国大会で演奏。連弾は演奏する二人のバランスが決め手で

す。そこは姉妹。息のあった演奏が審査員の評価を集めました。

結果発表はコロナ禍の影響でYouTubeで行われ、それぞれがスマートフォンを見て待つ家族は、「ベスト10賞」の発表に一齐に拍手をして喜びました。

「今までも努力はしてきましたが、今回、予選から全国大会での受賞までを通して、人生で一番の達成感を味わいました。こんな気持ちは初めてです」

今年、社会人になる吉田さん。「社会人になると趣味に使う時間が少なくなるかもしれません。仕事が落ち着いたら、月に一回でもピアノを弾いてリラックスしたいと思います」

たい ま もも こ

當間桃子さん(保育科2年)、国体馬術で8位入賞

短期大学部保育科2年の當間桃子さん(湘南学園高校出身)は2022年10月の「いちご一会とちぎ国体」の馬術・成年女子ダービー競技に神奈川県代表として出場。8位に入賞しました。



高校時代から国体出場をめざしていましたが、コロナ禍で国体が開催されませんでした。3月の県予選優勝、6月の関東ブロック(関東大会)で3位になり、出場できました。

中学3年生で藤沢乗馬クラブに所属。練習は土日と平日の週3日で、平日は大学帰りに乗馬クラブに向かいます。「練習は馬に乗るだけでなく、手入れを通して馬とのコミュニケーションを大切にしています」

これまでも全日本ジュニアや全日本障害にも出場。「成年女子はインストラクターなどプロの方も多い中で

入賞できたことは大きな喜びでした」坂や水場があるなど、複雑な障害のクリアが難しいダービー競技の練習はあまりしていなかったと語ります。

「馬術は人が調子良くても、馬の体調が悪いと、良い結果は出ません。馬も人も良いコンディションで臨めました」

今後は馬術に専念しながら、保育科で学んだ知識や経験を活かして、子どもたちに馬の魅力を伝えられるインストラクターを目指したいと語る當間さん。「馬が好きなので、癒されながら仕事ができるのは、すごく恵まれていると思います」



競技中の當間さんとルーシー・エルミタージュ

大学からのお知らせ

教務課より

年度始めの オリエンテーションについて

3月下旬より、学科・学年別に年度始めのオリエンテーション・説明会を行います。詳しい日程等は学内掲示・大学ホームページ・ポータルシステムで確認して、必ず出席してください。

保健センターより

2023年度 学生定期健康診断の実施について

本学では、学校保健安全法に基づき、学生定期健康診断を下記の日程で実施しますので必

ず受診してください。学科・学年別に受診日を定めていますので、日程・検査項目等の詳細は学内掲示・大学ホームページ・ポータルシステムで確認してください。

定期健康診断を受診しないと、就職活動用の健康診断証明書や実習等への参加ができません。

実施日：3月30日(木)・31日(金)〔在学生〕
4月 8日(土) 〔新入生〕

なお、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ予測できないことから日程が直前の変更となる可能性がありますのでご了承ください。

図書館より

卒業生の図書館利用

図書館は卒業後も利用できます。来館時にカウンターへ申し出てください。なお、図書

貸出を希望する場合は「図書館利用カード」が必要です。登録手続きを行ってください。

手続きは、3月15日(水)からカウンターで受け付けています。

登録料：500円(証紙)

有効期限：登録日より1年間

貸出冊数：6冊

貸出期間：1ヶ月

※「図書館利用カード」のバーコードをパネルにかけずと入退館ゲートが開きます。

※カードがない場合は、入館時はゲート横のチャイムを押し、退館時は声をかけてください。

※新型コロナウイルス感染状況により、利用できない場合があります。また、図書返送は着払いが可能です。事前に図書館ホームページでご確認ください。



春のオープンキャンパス開催！

3月26日(日)

要事前登録



*開催の有無等詳細は本学ホームページでお知らせします。

教育振興支援寄附金募集

鶴見大学は、建学の精神「大覚円成 報恩行持」にもとづき、宗教的信念のある有為の人材を育成する教育をおこなっています。「鶴見大学教育振興支援寄附金」は、学生が主体的に自らの能力を発揮して地域社会の発展に貢献し、感謝や奉仕の心を学ぶ教育活動に供することを目的とし、募集させていただいております。この趣旨にご賛同いただき、多くの皆様に特段のご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

個人でのお申し込みは、公式ホームページからも受け付けています。

<https://www.tsurumi-u.ac.jp/site/kifu/syui-kojin.html>

鶴見大学 教育振興支援寄附金

検索

◎お問い合わせ先

鶴見大学総務部総務課

電話 045(580)8627 FAX 045(574)8688



2023年度オープンキャンパス日程が決定いたしました。どうぞご期待ください。

OPEN
CAMPUS

全学科同時開催予定・要事前登録

学科紹介、模擬授業、個別相談など
実施予定です！



保育科ミニオープンキャンパス

要申込

4月23日(日) 5月7日(日) 8月6日(日)

歯学部一日体験入学

要申込

8月6日(日) 9月3日(日)

*詳細は、決定次第順次ホームページでお知らせします。

【鶴見大学入試センター公式】受験生応援サイト

鶴見大学・鶴見大学短期大学部の受験生の皆様へ、オープンキャンパス・入試等の最新情報をお届けいたします！



横浜



鶴見大学

鶴見大学短期大学部

Tsurumi University Tsurumi Junior College

ホームページ

公式ツイッター

公式インスタグラム



●授業、成績、各種届出などに関すること	文学部教務課 短期大学部教務課 歯学部教務課	☎045-580-8212 ☎045-580-8322 ☎045-580-8203
●奨学金、課外活動、通学証明書、学割などに関すること	学生支援課	☎045-580-8217
●キャリア・就職支援、求人申込などに関すること	キャリア支援課	☎045-580-8225
●入試情報、オープンキャンパスなどに関すること	入試センター事務局	☎045-580-8219
●健康に関すること・健康診断について	保健センター	☎045-580-8283
●歯学部附属病院に関するお問い合わせ 初診のお問い合わせ	初診科	☎045-580-8503 ☎045-580-8540
●広報について	総務課	☎045-580-8627